

12. 2012年度日本数学会賞春季賞、 出版賞の授賞について

【春季賞】

日本数学会賞受賞候補者選考委員会からの選考結果報告に基づき、春季賞は京都大学大学院理学研究科の太田慎一氏に授賞されました。授賞理由は

‘測度距離空間・フィンスラー多様体上の
幾何解析’

に関する業績です。また、3月27日年会会場で授賞式並びに同氏による‘測度距離空間のリッチ曲率と熱流’と題する受賞記念総合講演が行われました。

【出版賞】

出版賞選考委員会からの受賞候補者選考結果報告に基づき、出版賞はつぎの1組の方に授賞されました。授賞式は3月27日年会会場で行われました。

共立出版「現代数学の系譜」

全14巻15冊

授賞理由：1969年から28年間に及ぶ息の長い企画であり、ヨーロッパ近代の数学を原典に即して概観することができる貴重な叢書として、完結に導いた点を高く評価いたします。